



土木学会弦楽合奏団

アンサンブル・シヴィル

土木学会全国大会コンサート in 松山

シンポジウム・プレコンサート

2011年9月8日(木) 12:50~13:20

松山市民会館 大ホール 市電「南堀端」下車 徒歩3分
“東日本大震災シンポジウム”の前に、会場にてコンサートを行います。

曲目 (予定)	ブリテン	シンプル・シンフォニー より
	バッハ	第3楽章 センチメンタルサラバンド
	ブラームス	G線上のアリア
	モーツァルト	6つの小品 より 間奏曲 Op.118-2
		ディヴェルティメント K.136 ほか

ランチタイム・コンサート

2011年9月9日(金) 12:00~12:30

愛媛大学 大学会館 305号室

曲目 (予定)	モーツァルト	アイネ・クライネ・ナハトムジーク
	ブラームス	6つの小品 より 間奏曲 Op.118-2
	チャイコフスキー	弦楽セレナーデ より 第3・4楽章 ほか

両公演とも
入場無料

本公演のお問い合わせ：
090 - 4363 - 2908 (大橋)



アンサンブル・シヴィル について

アンサンブル・シヴィルは土木技術者15名からなる弦楽合奏団です。

1994年の土木学会創立80周年記念式典での演奏にあたり、学会員の公募により1993年12月に結成され、以来17年間、土木学会ほか土木関係の行事を中心に演奏活動を行っています。1995年には英国土木学会ICEに招致されロンドン公演を実現したほか、2008年10月には韓国土木学会KSCCEから招致され、首席奏者によるカルテットが韓国土木学会全国大会に参加し、同学会の合唱団であるシヴィル・ハーモニーと共演するなど、海外の音楽を愛する土木技術者との交流も積極的に行っています。また、2009年には沖縄と山梨県北杜市、2010年には湯布院にて自主公演を行い、2010年2月には「みなとみらいアマチュア室内楽フェスティバル2010」で演奏するなど一般市民との交流も行っています。

今回は、平成23年度土木学会全国大会が松山で開催されることを機会に、2回のコンサートを企画しました。9月8日の公演では、東日本大震災シンポジウムの前に演奏を行うにあたり、犠牲者の方々へ追悼の意をこめた曲目も演奏いたします。

われわれのモットーは、一流の土木技術者であると同時に、一流の演奏家であれということ。土木技術者として第一線で活躍する一方、地元のアマチュアオーケストラで首席奏者をするなど、演奏家としても一流を目指しています。

メンバーは全国各地に散らばっており、職場も違います。揃って練習するのは、年に2回の山梨県甲斐大泉での合宿と、演奏会本番当日だけです。しかし、メンバーは土木技術者という共通の糸で結ばれており、いざ演奏となればコンサートマスターを中心にすぐにまとめることができます。

土木とアンサンブルとは一見似ても似つかないように見えますが、構成員みんなが自分に課せられた役割を認識し、力を合わせることによって、はじめて良い物を作り上げることができるという点で共通点が多いと思っています。

演奏には土木技術者らしい息の合ったハーモニーをお届けしたいと思っています。



恒例となっている土木学会総会でのオープニング演奏

Vn：鈴木 裕(コンサートマスター) 伊藤友二 加藤卓彦 大同邦夫 原文人 樋口義弘 三石 晃

Vla：稲垣 聡 大橋康廣(代表) 八島 敦 Vc：久米計生 橋 吉宏 内藤博行 原田紹臣 Cb：早川泰文